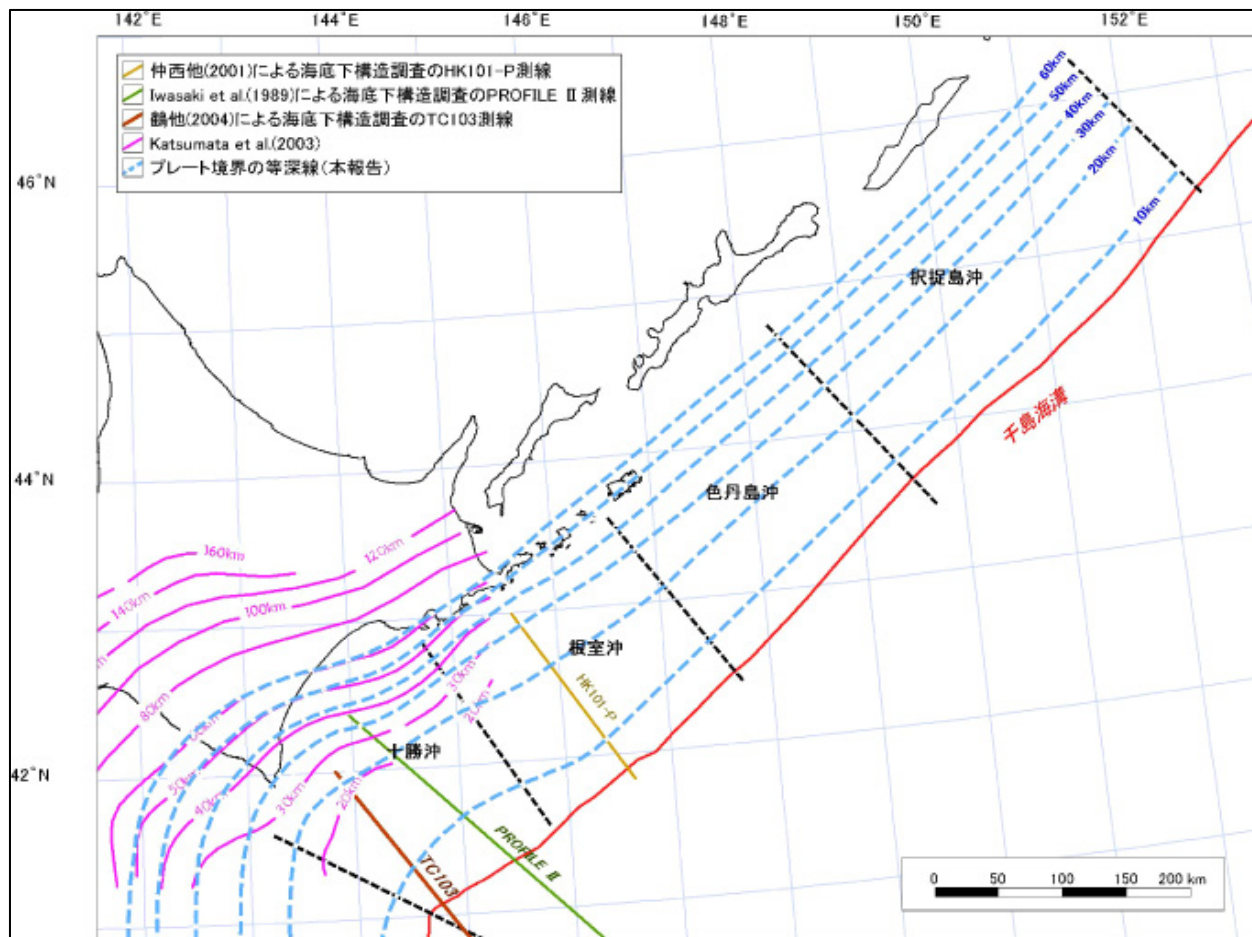
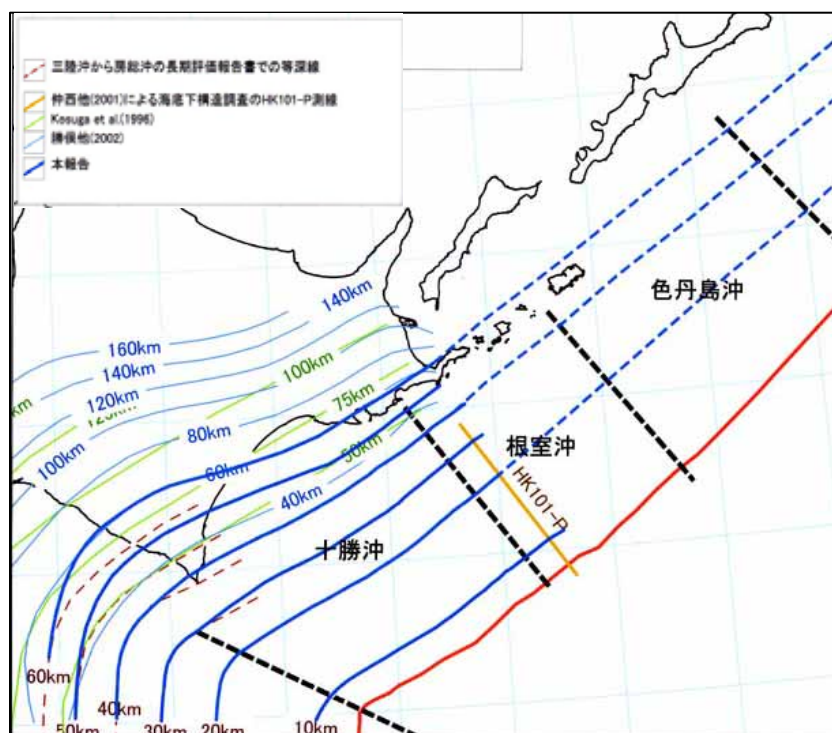


## 7 . プレート形状

- 図7 - 1 ( 1 ) 地震調査研究推進本部による微小地震の震源分布等に基づく  
プレート境界面の推定等深線図(千島海溝沿い) ----- 95
- 図7 - 1 ( 2 ) 地震調査研究推進本部による微小地震の震源分布等に基づく  
プレート境界面の推定等深線図(日本海溝沿い) ----- 96
- 図7 - 2 専門調査会と地震調査委員会によるプレート形状案 ----- 97

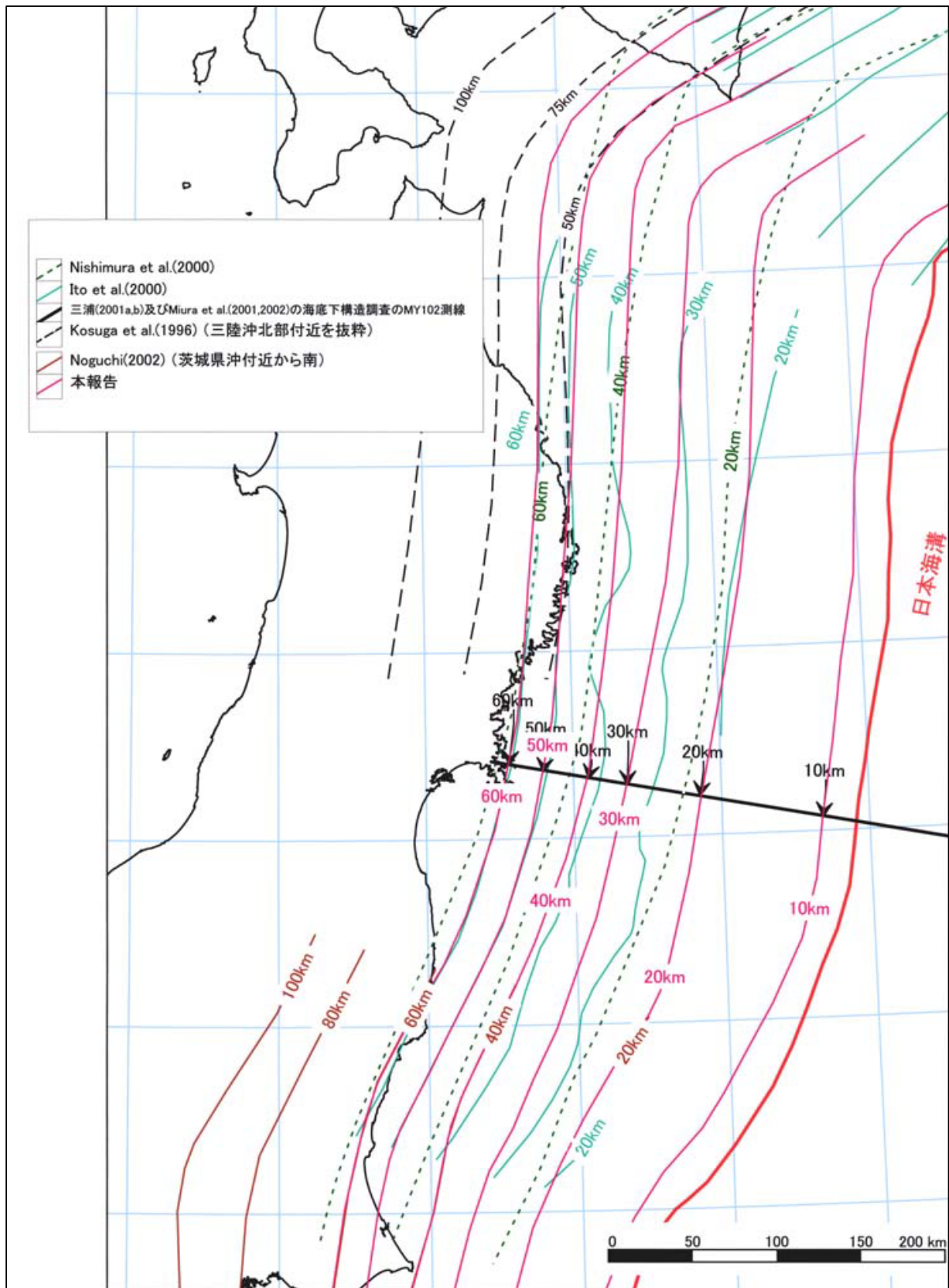


千島海溝沿いのプレート形状 (平成 16 年 8 月公表)



<参考> 従来の千島海溝沿いのプレート形状  
(平成 15 年 11 月公表資料より)

図 7 - 1 ( 1 ) 地震調査研究推進本部による微小地震の震源分布等に基づくプレート境界面の推定等深線図 (千島海溝沿い)



日本海溝沿いのプレート形状(平成15年11月公表)

図7-1(2) 地震調査研究推進本部による微小地震の震源分布等に基づくプレート境界面の推定等深線図(日本海溝沿い)

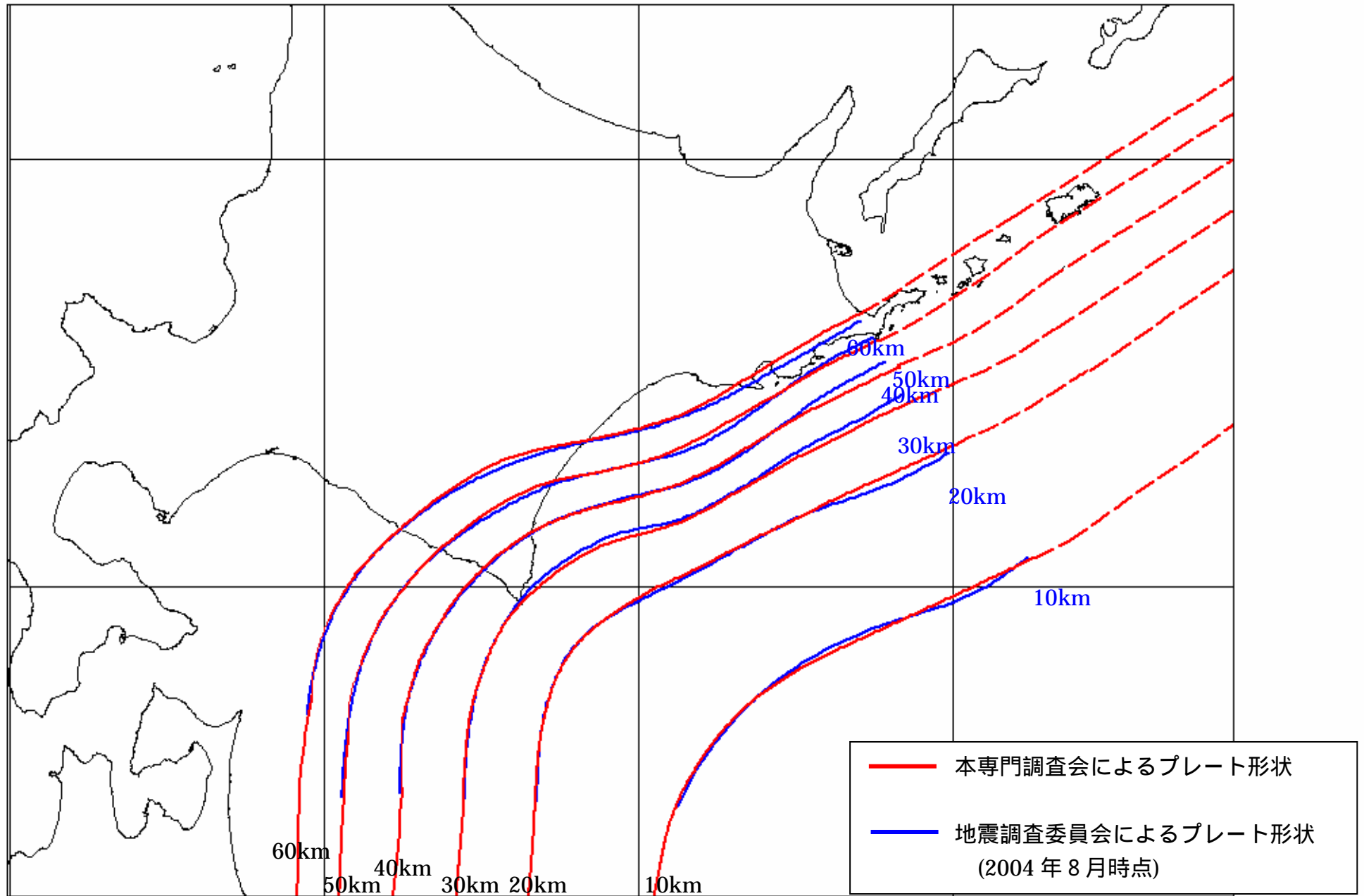


図7-2 本専門調査会と地震調査委員会によるプレート形状

## 8 . 深部地盤構造モデル

(工学的基盤 (S 波速度 700m/s 層) よりも深い地盤のモデル)

図 8 - 1	屈折法地震探査測線位置図	-----	99
図 8 - 2	反射法地震探査測線位置図	-----	100
図 8 - 3	微動アレイ探査測線位置図	-----	101
図 8 - 4	KiK-net・K-NET 観測点	-----	102
図 8 - 5	深層ボーリング地点	-----	102
図 8 - 6	屈折法地震探査の P 波速度分布	-----	103
表 8 - 1	地下構造モデルの物性値	-----	103
図 8 - 7	関東地方から北海道地方の K-NET・KiK-net 観測点における P 波速度と S 波速度の関係	-----	104
図 8 - 8	弾性波速度と密度の関係	-----	104
図 8 - 9	関東から東北の表層地質分布	-----	105
図 8 - 10(1)	S 波速度 0.7km/s 層 3.0km/s 層上面深度 (関東地方から東北地方)	-----	106-110
図 8 - 11	北海道地方の表層地質分布	-----	111
図 8 - 12(1)	S 波速度 0.7km/s 層- 3.0km/s 層上面深度 (北海道地方)	-----	112-117

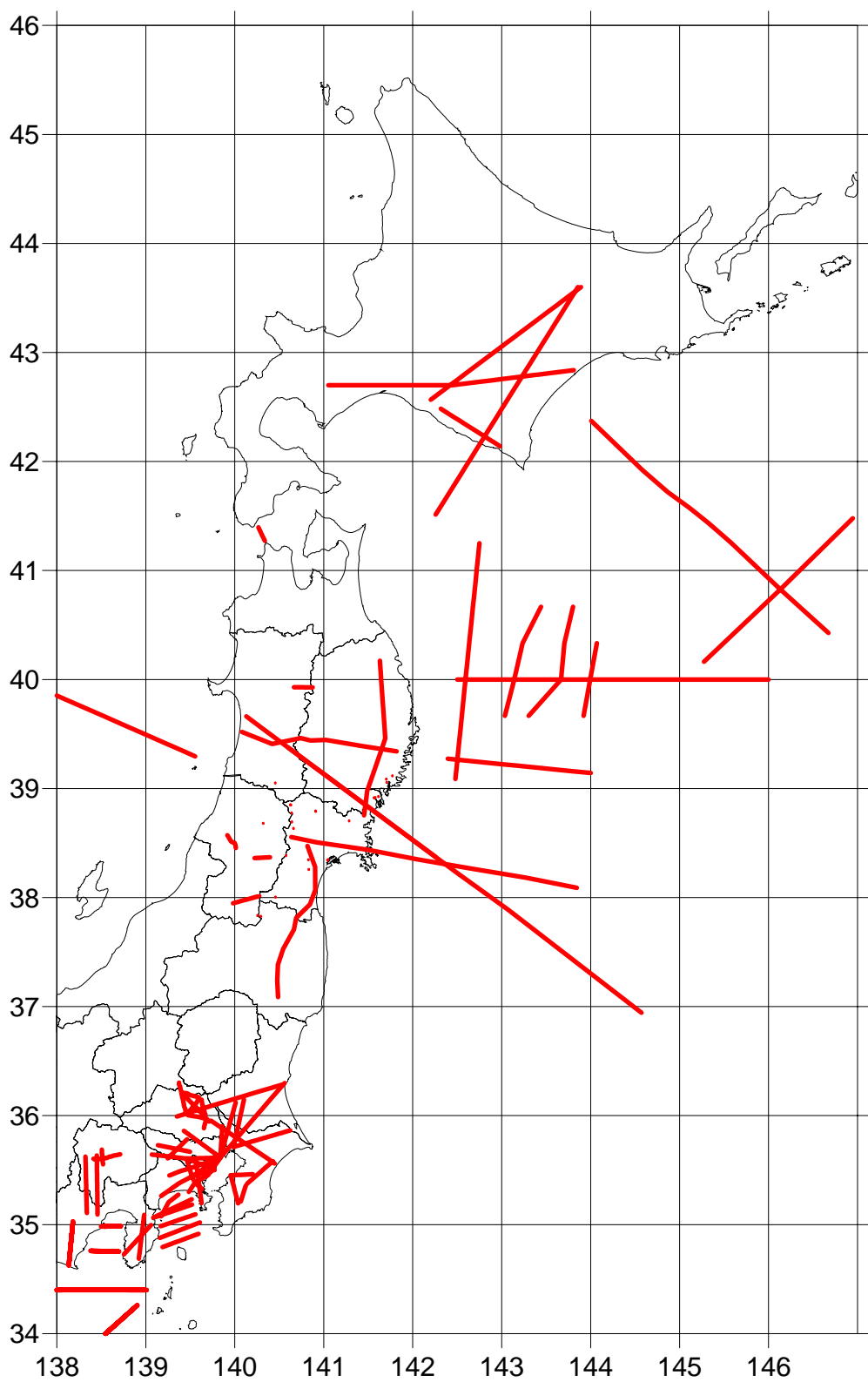


图 8 - 1 屈折法地震探查测线

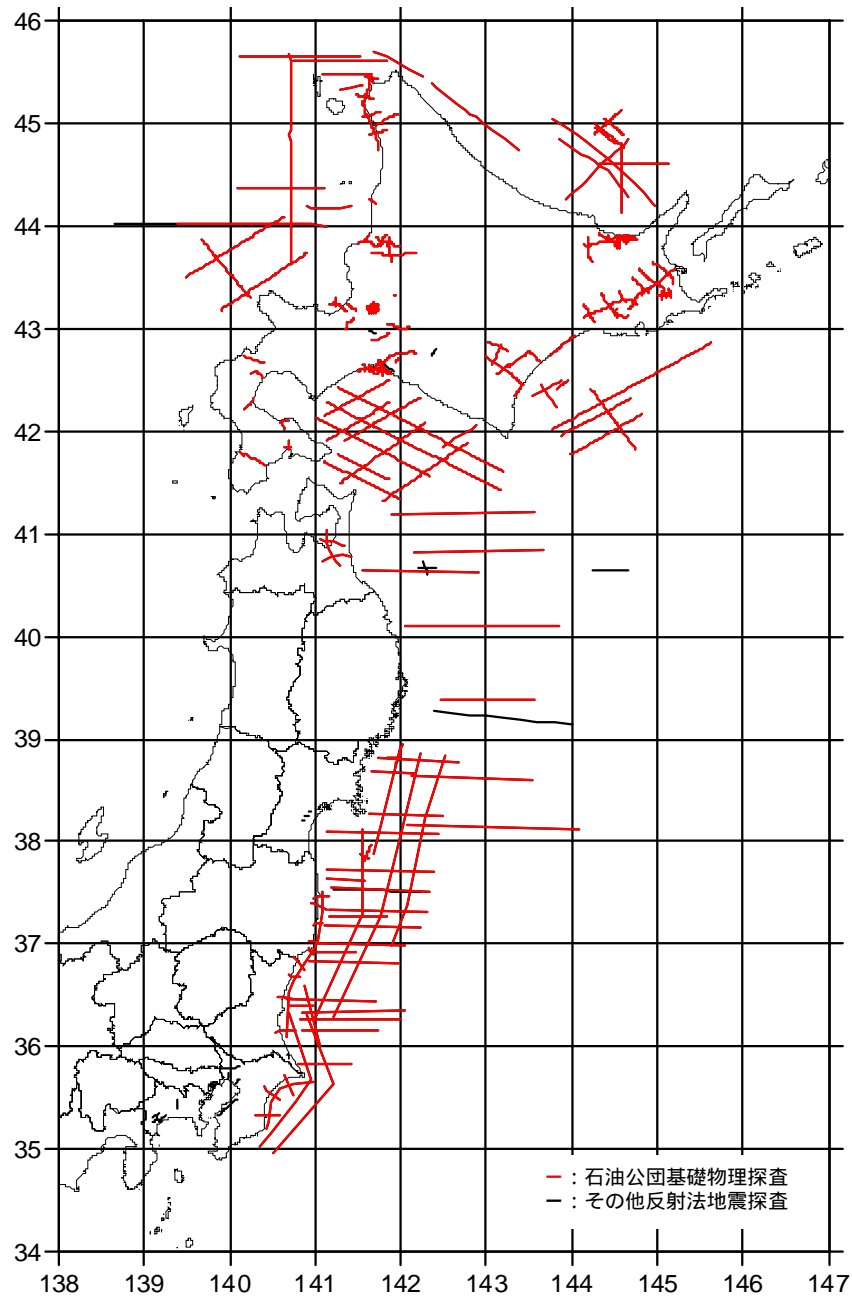


図 8 - 2 反射法地震探査測線位置図

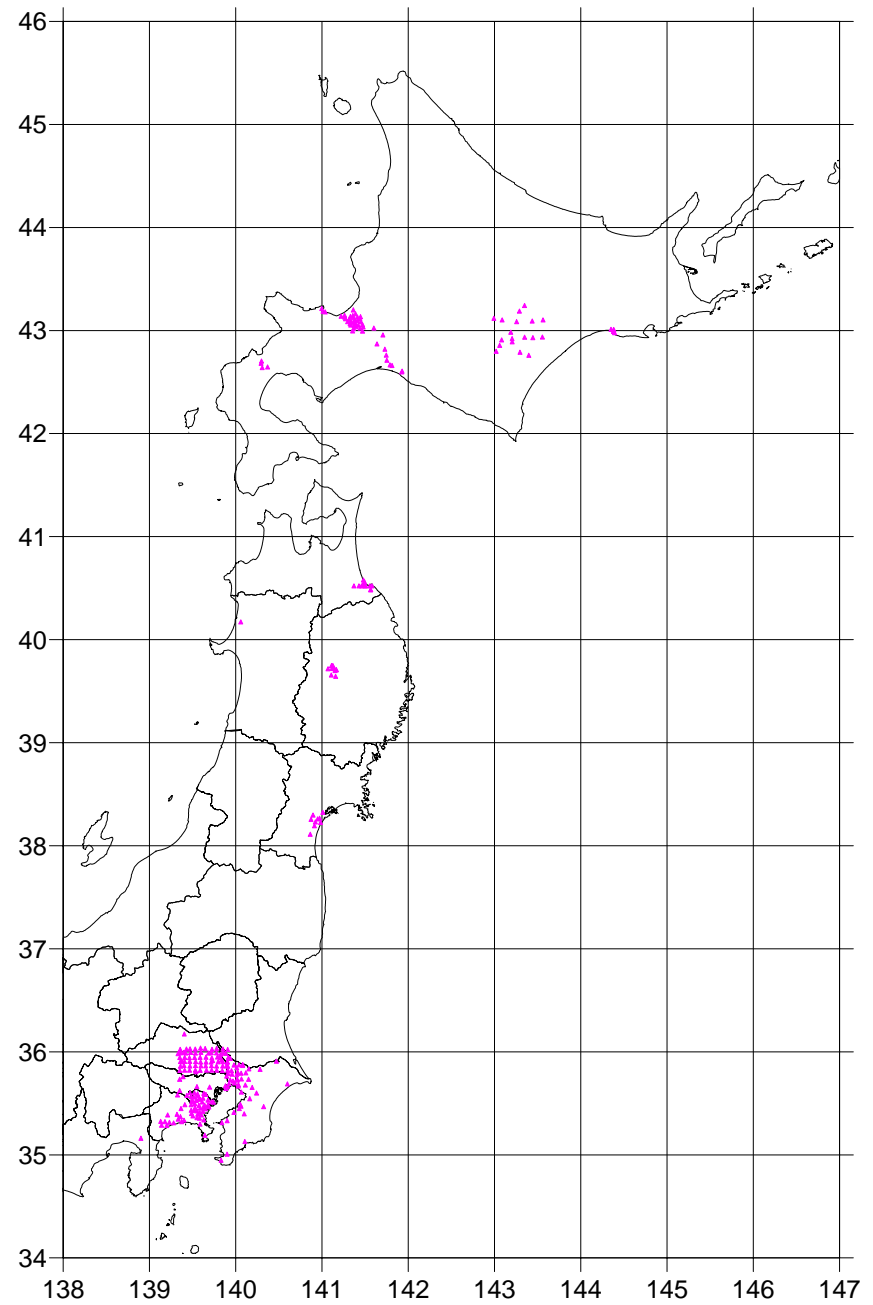


図 8 - 3 微動アレイ探査測点位置図

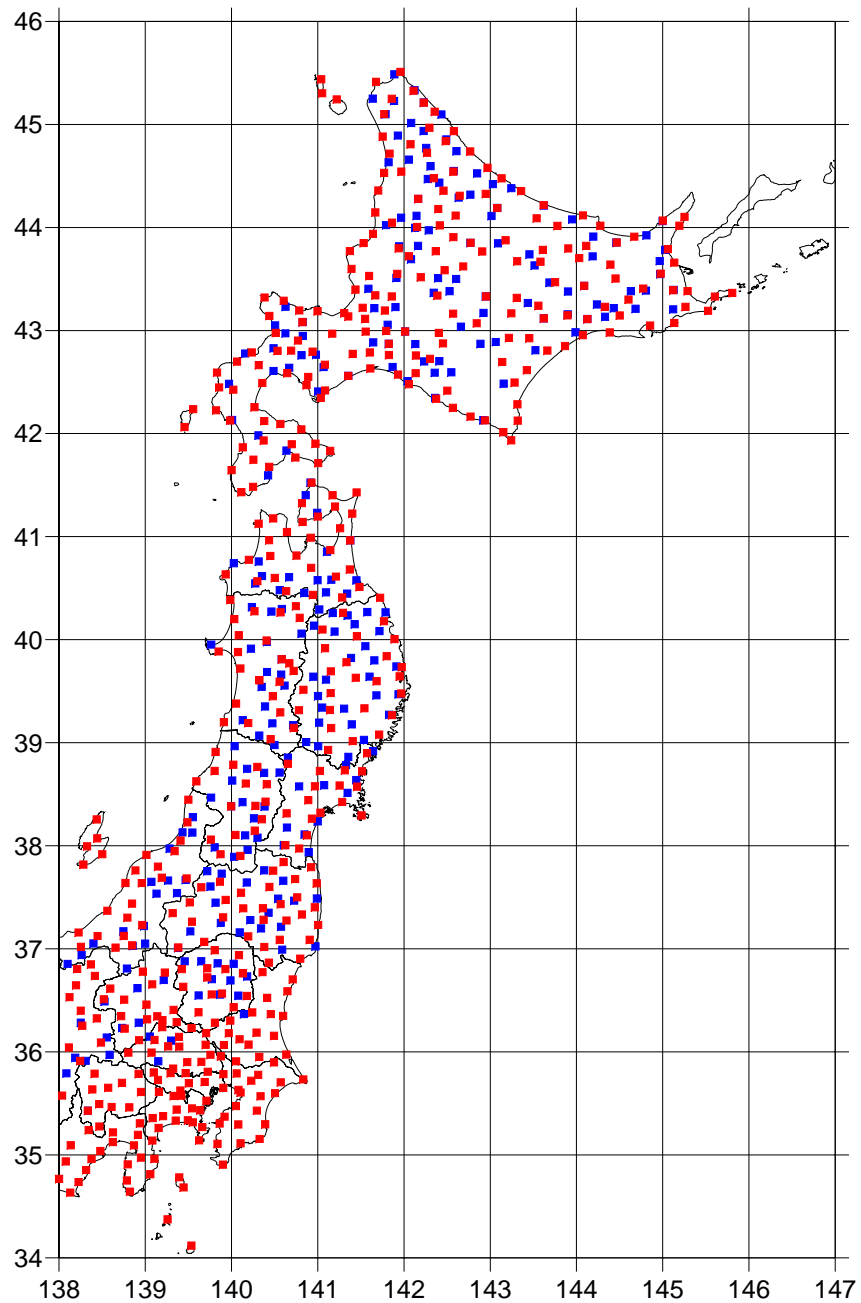


図 8 - 4 K-NET , KiK-net 観測点

(赤 : K-NET 観測点 , 青 : KiK-net 観測点)

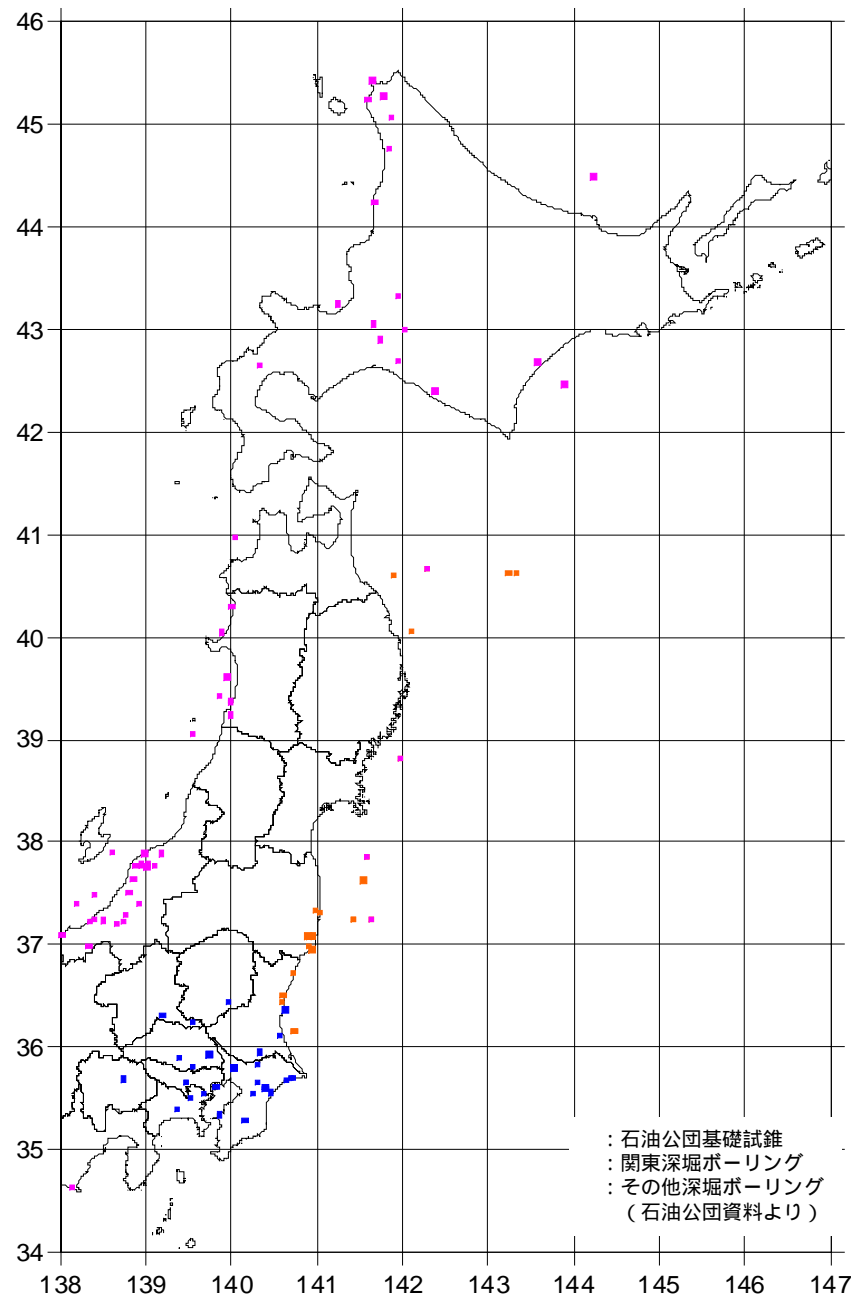


図 8 - 5 深層ボーリング地点



屈折法地震探査 観測速度

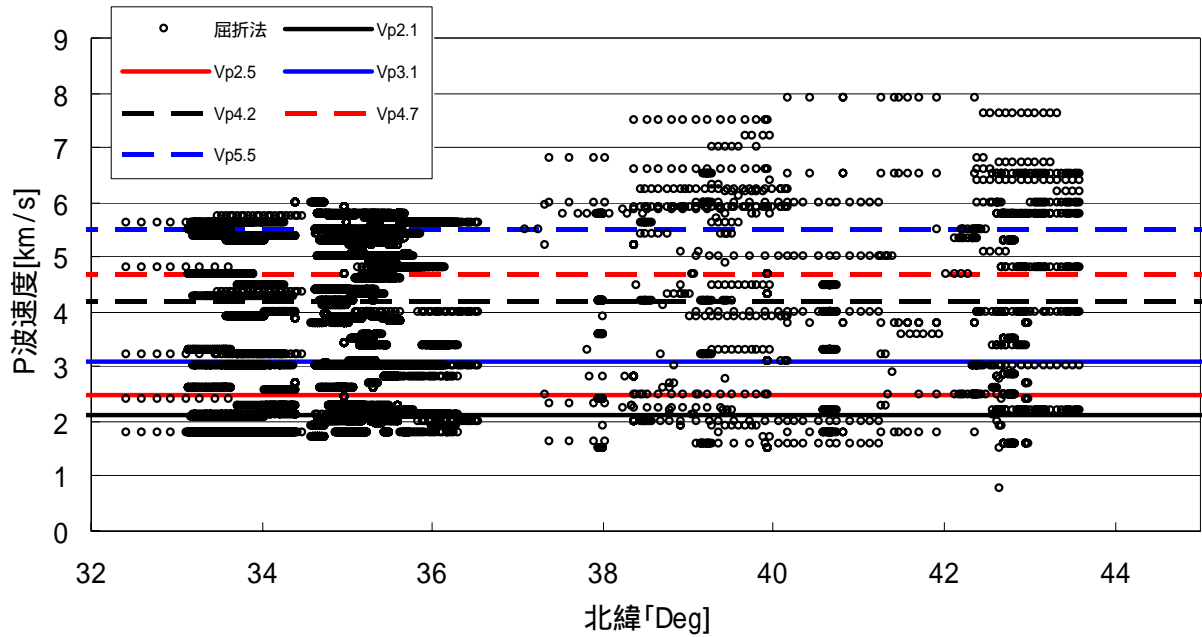


図 8 - 6 屈折法地震探査の P 波速度分布

表 8 - 1 地下構造モデルの物性値

P 波速度 (km/s)	S 波速度 (km/s)	密度 (g/cm <sup>3</sup> )
1.8	0.5	1.9
2.1	0.7	2.0
2.5	1.0	2.1
3.1	1.4	2.1
4.2	2.1	2.4
4.7	2.4	2.6
5.5	3.0	2.6

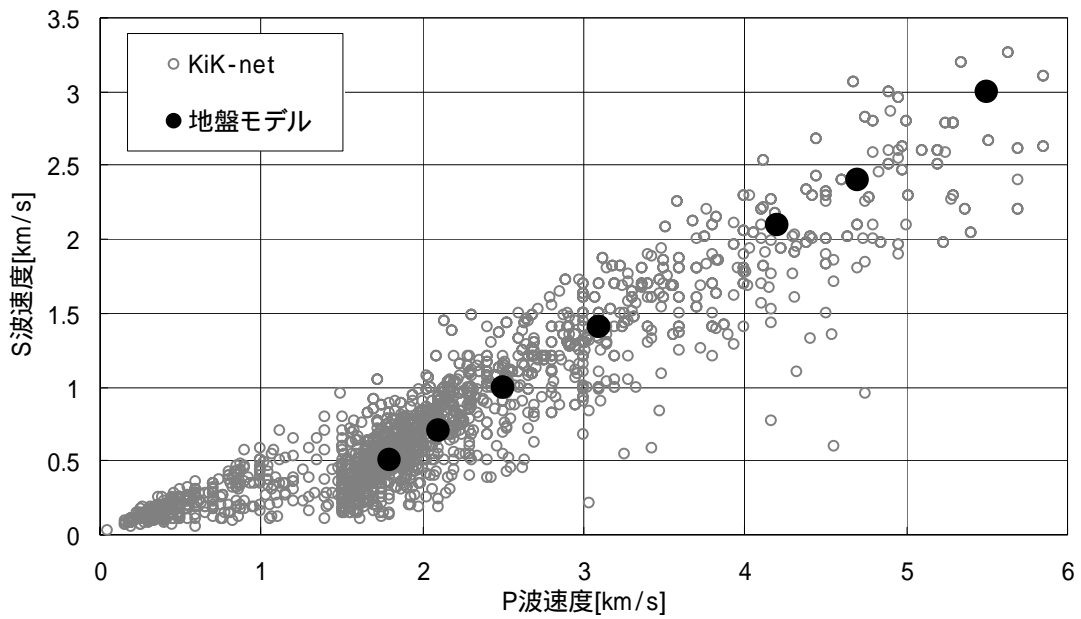


図 8 - 7 関東地方から北海道地方の K-NET・KiK-net 観測点における P 波速度と S 波速度の関係  
 (黒丸は地下構造モデルで設定した物性値)

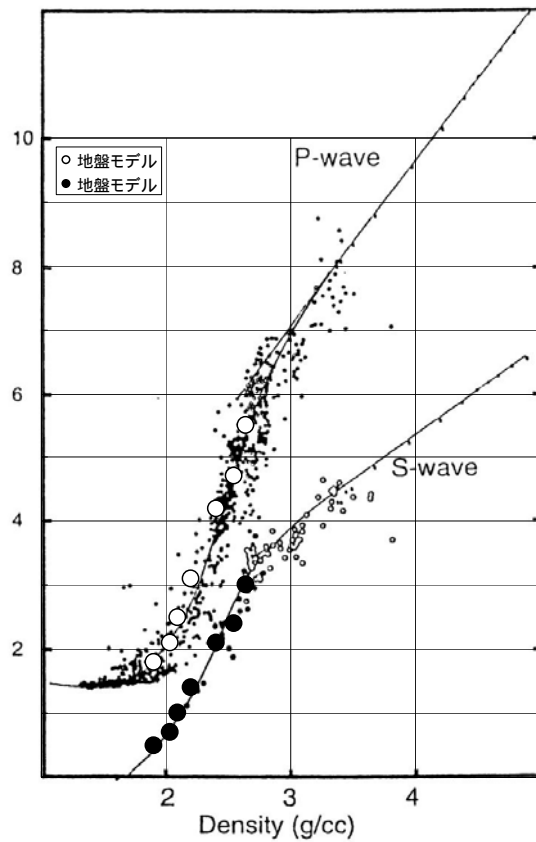


図 8 - 8 弾性波速度と密度の関係 丸印は地下構造モデルで設定した物性値 Ludwig et al. (1970) との比較

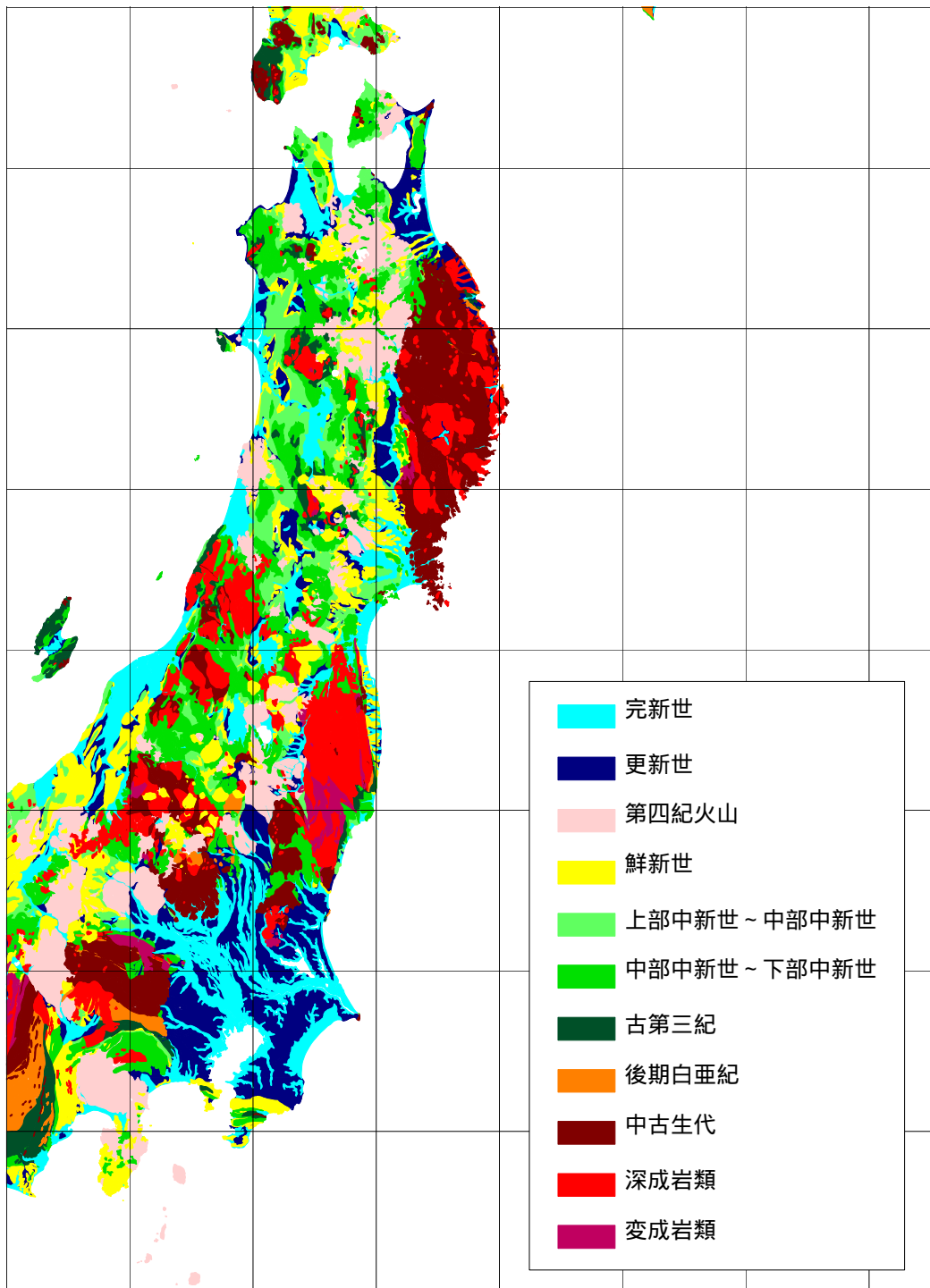


図 8 - 9 関東から東北の表層地質分布

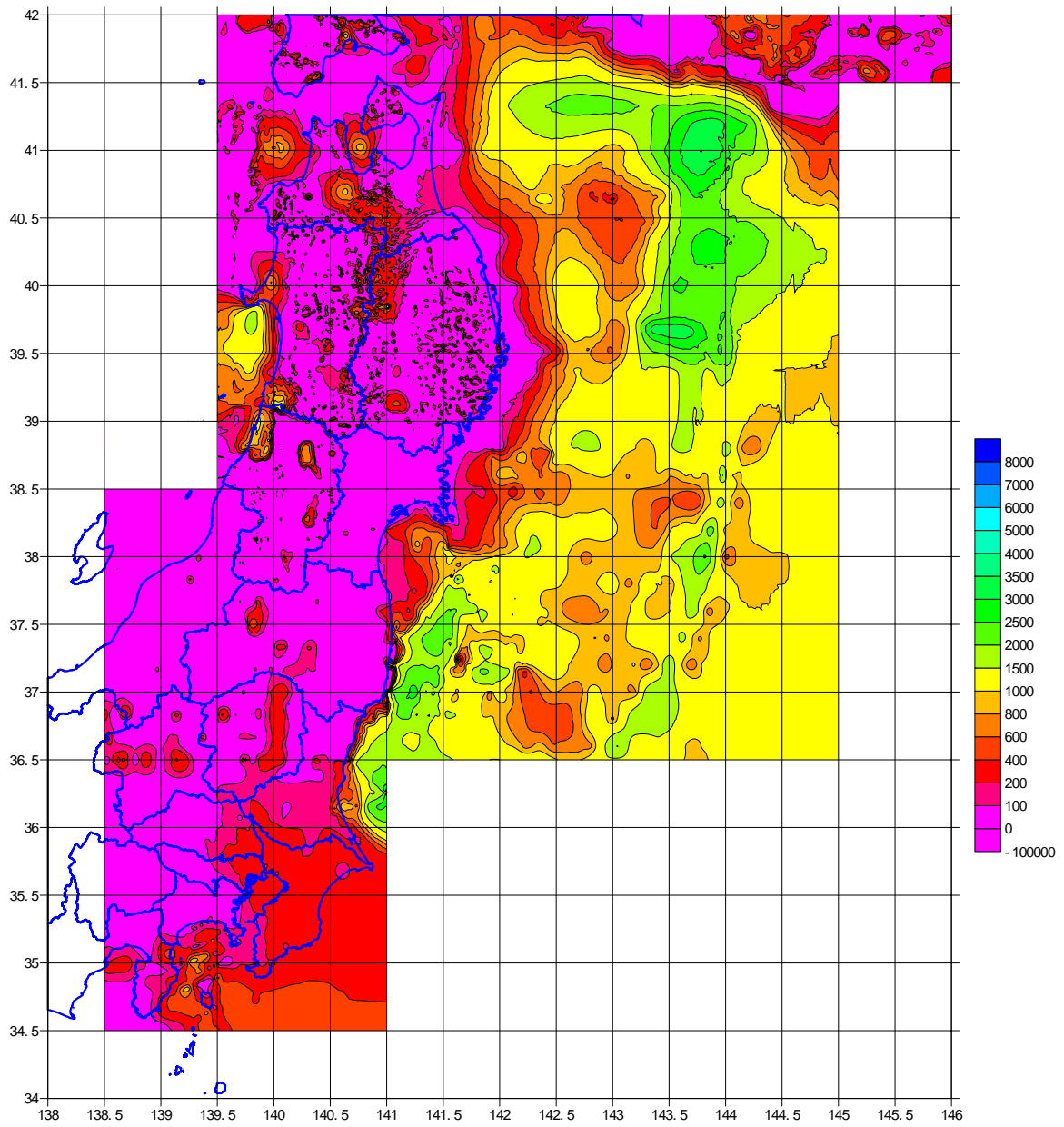


図 8 - 10 ( 1 ) S 波速度 0.7km/s 層上面深度 ( 関東地方から東北地方 )